

地域住宅生産者グループ No.321

地域住宅センター

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
やっぱり木の家	岩手県沿岸地方および宮古地域

グループの特徴とメッセージ

気心の知れた職人の集まったグループです。施主様の要望に親身になって相談に応じます。必要なとき声をかけてください。必ずやお役に立ちますよ。私たちはハウスメーカーの洒落たデザインとは異なりますが、手作業でつくるからこそその木のぬくもりを感じてもらいたいとの思いで1棟1棟作っています。安心安全なやすらぎの家いかがですか。

グループの基本情報

グループ名称	地域住宅センター
所在地	岩手県宮古市西町 1-2-11
結成年月	2012年2月
グループ形態	任意団体
主たる業態	工務店
グループ構成 ※各事業者名 は別紙	合計 10 社 原木供給 : 1 社 製材 : 1 社 建材流通 : 2 社 プレカット : 1 社 設計 : 1 社 施工 : 2 社 その他 : 2 社
代表者名	宮本勝吉 (宮本建築工房代表)
主な受賞歴・ 活動内容等	宮古地区建設組合所属

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,300~1,500 万円
価格の基準面積	100 m <sup>2</sup>
価格に含まない 項目	屋外工事費、外構工事費、 設計料、諸手続費

\*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。  
詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績 (年間)

建設戸数* (木造戸建)	3 戸
うち地域材活用の住宅	3 戸
うち長期優良住宅	3 戸
グループとしての 施工実績	1 戸
グループとしての地域 型住宅の受注可能戸数	6 戸
自由記入欄 (上記以外の実績等)	500 万円以上の大～ 中規模リフォーム工事 を 10 戸程度受注 (年間)

※参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	宮本勝吉	メール	mi2345@lily.ocn.ne.jp
電話番号	0193-64-5486	F A X	0193-64-5482
ホームページ	http://www.*****.***		
自由記入欄			

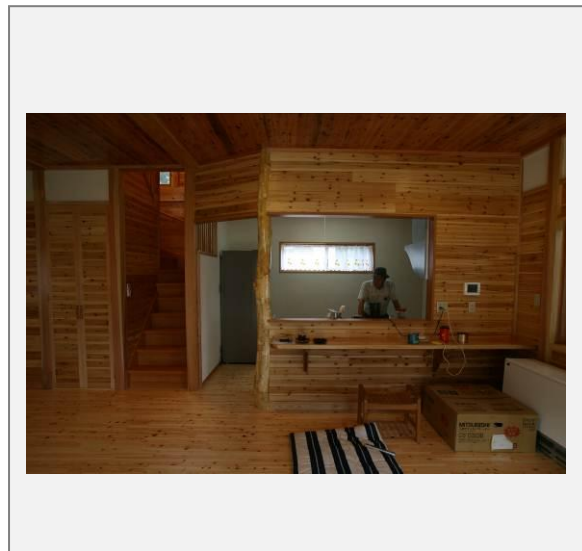
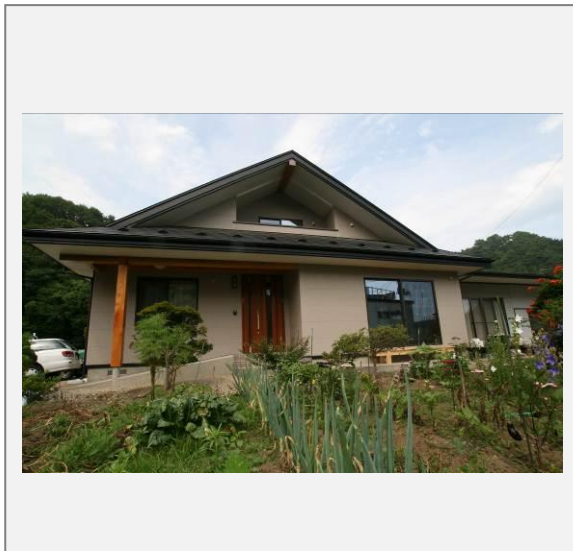
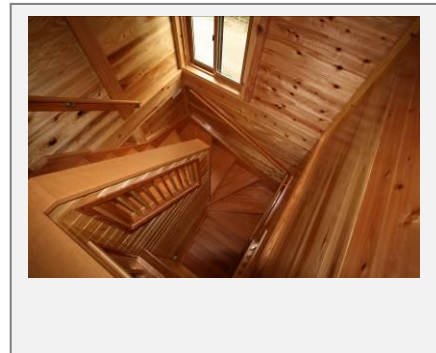
地域型復興住宅のイメージと特徴

■ 自然木にこだわった快適な家づくり

- ・「やっぱり木の家」をスローガンに、ぬくもりの感じられる家づくりにこだわっています。
- ・当初よりバリアフリーは標準仕様としておりすべての要望に対応しています。
- ・床下の炭は遠赤外線効果。湿度調整や防虫効果もあります。

■ ひとりひとりにあった安心な住まいづくり

- ・耐震性に優れた安心な住まいづくり。
- ・使い勝手がよく、くつろげる住まいづくり。
- ・人にやさしい住まいづくり。



代表的事例の概要

構造	木造軸組板倉高断熱工法	床面積	37 坪
設計	エース設計企画	施工	宮本建築工房
施工費	2000 万	備考	同じものは作れません。

## 設計方法や地域材活用に関する特徴

### 在来軸組における空間

使いやすさ、耐震性を重視してお客さんの要望に応えます。

### 主に活用している地域材について

地域材の名称	一般流通材
樹種	杉、アカマツ
産地	岩手県沿岸地域
認証制度等	合法木材、岩手県産材証明
主に取扱う材種	無垢材、集成材
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	

## 性能・仕様および施工方法等に関する特徴

### 住宅性能

4寸角骨太構造材採用  
 構造パネル使用による耐震機密高断熱工法採用。  
 住みやすく使いやすい健康住宅です。  
 床下には木炭採用遠赤外線効果による断熱採用  
 経験豊かな職人の手作り。  
 自由に市内にある代表例をご覧ください。

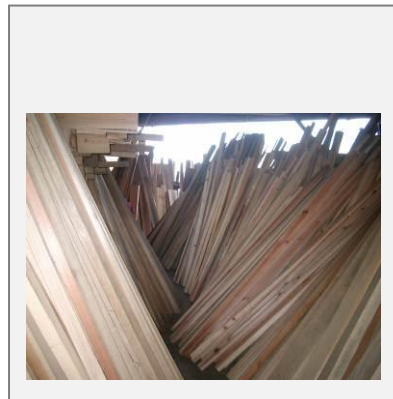
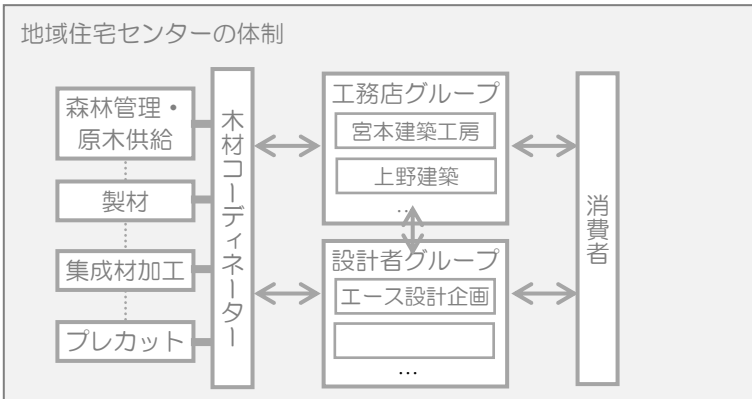
オプションにより板倉工法にも対応します。



## 地域住宅生産者グループ 地域住宅センター

### 地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

地域材使用促進のためといわれますが従来より産地材を採用。  
原木調達から製材供給を行っています。  
床根太は米松の乾燥材使用。



### 施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

依頼（相談）  
面談  
依頼確定  
プラン作成  
契約  
施工  
引き渡し  
10年保証住宅  
随時アフターフォロー

